

東日本大震災によるライフライン被害データベース検討委員会
第6回委員会

議事録

出席者： 楢田， 朱牟田， 鈴木， 永田， 宮島， 山崎， 若松， 丸山（記録）（敬称略）

1. 日時：2013年7月17日（火） 16:00～18:00
2. 場所：建築会館 307 会議室
3. 議事次第
 - 1) 水道研究発表会への委員会からの投稿内容の確認
 - ・配布資料にもとづいて，水道研究発表会への投稿原稿3件の内容を確認した。
 - 2) データベースの進捗状況
 - ・上水道のデータは，4月中旬にいわき市水道局立会いのもの内容を修正した。
 - ・下水道のデータは，すでに整備済みであるが，いわき市に処理区のデータが提供可能かどうかを打診する。
 - ・データについては，作業が一段落したところで配信予定。
 - 3) データベース公開方法について
 - ・京都大学の林先生と打ち合わせを行い，マッシュアップシステムの利用の提案を受けた。今年度中を目途として委員会の結論をまとめる。
 - 4) データベース協議会について
 - ・名称は今後の拡張も考慮して「東日本大震災ライフラインデータ利活用協議会」とする。
 - ・構成員は，当委員会の委員およびデータ提供者とする。
 - ・協議会の規定については，本日の議論をもとに楢田委員長が案を作成する。
 - 5) いわき市との共同研究について
 - ・ボーリングデータのデジタルデータが提供可能か確認する。また，管路の腐食データが利用可能か確認する。
 - ・当面の目標は，管路更新計画のガイドラインの策定とする。
 - ・11/28-29に共同研究の打ち合わせが可能か打診する。
 - 6) ガス協会との共同研究について
 - ・ガス協会―常磐共同ガス―当委員会の3者で協定を結ぶことが議論されたが，今回は見送ることとした。